２ページ　子どもたち声、LGBTQについて、おすすめ書籍等の紹介

ある調査では「小学校高学年から中学生の時が最もしんどかった」と回答しているLGBTQの人が多かったようです。第二次性徴、恋愛の話題、限られた人間関係、いじめ…。「多様な人がいて当たり前」ということを伝えることが大切です。

**子どもたちの声**

「ランドセルの色、好きな色でええよって言われたのに、青を選んだら水色にしておくように親から説得されてん」

「自分は他の人と違うって気づいてから、人からどう見えるかばかり気にするようになってしまった」

「異性の友だちと遊んでたら、周囲からからかわれるようになって、遊ばれへんようになってしまった」

「男女別のトイレに他の子と行きたくなくて、ずっと我慢しててん」

「ショートカットにしたら、『オトコオンナ』って言われた」

嬉しかったこと

「おじいちゃんおばあちゃんが買ってくれる服が、ヒラヒラしていて苦手やったけど、親は好きな服を着せてくれてん」

「制服のスカートが嫌やと先生に伝えたら、体操服で通えるようになったよ」

性のあり方はとても多様です。周囲の人たちが「女の子（女性）らしさ」「男の子（男性）らしさ」を当てはめようとしたり、否定したりすると、自分自身も含め、自分の好きなことを好きでいられなくなってしまう子もいます。ここでは、子どもの個性を考えるヒントとして、LGBTQの言葉の意味をご紹介しますが、これらがピッタリくる子もいれば、そうではない子もいます。

**L**Lesbian（レズビアン）自分を女性と自認し、女性を好きになる人

**G**Gay（ゲイ）自分を男性と自認し、男性を好きになる人

**B**Bisexual（バイセクシュアル）女性を好きになることもあれば、男性を好きになることもある人

**T**Transgender（トランスジェンダー）出生届に記載された性別とは異なるアイデンティティを持つ人

**Q** 　Queer（クイア）その他の性的マイノリティの人のことを総称する言葉またはQuestioning（クエスチョニング）自分の性のあり方を模索中、あるいは決めないことを選ぶ人のことを指すこともあります

**SOGI（ソジ）って？**

**SO**Sexual Orientation（セクシュアルオリエンテーション）好きになる相⼿の性別

**SI**Gender Identity（ジェンダーアイデンティティ） 性別に関するアイデンティティ

SOGI（ソジ）という言葉は、2006年に開催されたLGBTの人権に関する国際会議頃より使用されるようになってきました。LGBTQは性的マイノリティの総称ですが、SOGIは性的マイノリティに限らず、すべての人の性に関する属性を表す言葉です。

**子どもたちへおすすめ図書・動画**

（書籍）マチルダとふたりのパパ

（書籍）思春期サバイバル〜10代の時って考えることが多くなる気がするわけ。

（動画）きみと友達でいたいから～知りたい、多様な性のかたち～　ドラマ　バスケ少年の秘密

**保護者の方へおすすめ図書・映画**

（書籍）はじめて学ぶLGBT基礎からトレンドまで

（書籍）母ふたりで“かぞく”はじめました。

（映画）パレードへようこそ